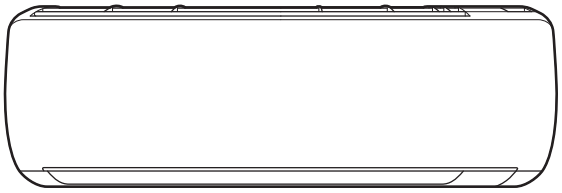
DAIKIN



ルームエアコン
取 扱 説 明 書

STREAMER

機種名（総称名）
エージェーティー　エスエヌエス
AJT22SNS-W
AJT25SNS-W
AJT28SNS-W
AJT40SNP-W

- このたびはルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
  ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。 ▶4, 5ページ
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

こんなときは

エアコンの内部を乾燥させたい！

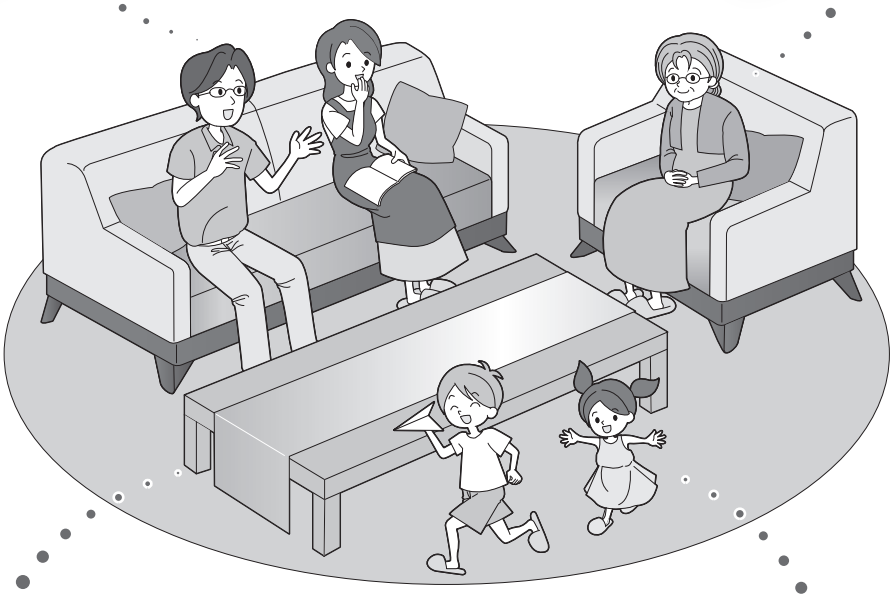
内部クリーン

▶9, 11ページ

タイマー予約を使いたい！

入タイマー
切タイマー

▶9, 11ページ



風量や風向について知りたい！

風量調節、風向調節

▶8, 10ページ

ランプが点滅して消えない！

タイマーランプ（橙色）

▶13ページ

運転ランプ（緑色）

▶14ページ

もくじ

こんなときは…… 2

安全上のご注意…… 4

各部の名前と働き…… 6

運転前の準備…… 7

運転のしかた

運転を開始・停止したいとき… 自動運転 冷房 暖房 ドライ 送風 8

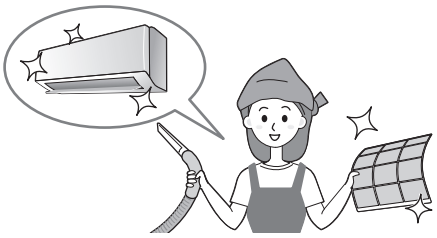
温度設定を変えたいとき …… 温度 8

風の向き、強さを変えたいとき… 風量 風向上下 風ないス 8

便利な機能 …… おやすみ ストリーマ空気清浄 内部クリーン 9

タイマーを使いたいとき …… 入タイマー・切タイマー 9

各運転について…… 10



お手入れのしかた…… 12

【お手入れ早見表】

お手入れする手順

お手入れ方法

部品の取外し・取付け方法

タイマーランプが点滅するとき…… 13

運転ランプが点滅するとき…… 14

よくあるご質問…… 16

故障かな？と思ったら…… 17

仕様…… 21

保証とアフターサービス／
お客様ご相談窓口／別売品…… 22

長期使用製品安全表示制度に
基づく本体表示について…… 23

必ずお守りください

安全上のご注意

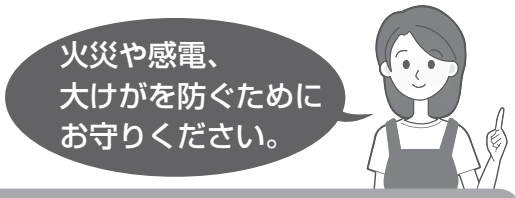
この取扱説明書および商品には、安全にご使用いただくために、いろいろな表示をしています。
内容（表示･図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■「表示」を無視して、誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ 注意 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■ お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

「してはいけないこと」を表しています。	「しなければならないこと」を表しています。



⚠ 警告

電源プラグやコードは

禁止

- ■ 運転中に電源プラグを抜かない。※
  （感電や放電による火災の原因）
- ■ 電源コードを持って抜かない。※
  （断線による発熱や発火の原因）
- ■ ぬれた手で電源プラグの抜き差しや操作はしない。※
  （感電の原因）
- ■ 途中で接続したり、延長コードの使用、タコ足配線をしない。
  （感電や発熱、火災の原因）
- ■ 破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない。
  （感電や火災の原因）

必ず実施

- ■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む。※
  （接触不良による感電や火災の原因）
- ■ 定期的に電源プラグのホコリを乾いた布でふき取る。※
  （湿気などで絶縁不良となり、発熱や発火、火災の原因）

※電源プラグの有る機種の場合

異常・故障時にはただちに使用を中止する

必ず実施

異常・故障例
- ● 電源コード、プラグが異常に熱い。
- ● 電源プラグが変色している。
- ● こげ臭いニオイがする。
- ● ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ● 室内ユニットから水が漏れる。

（異常のまま運転を続けると故障や感電、発煙、火災などの原因）
すぐに運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

お手入れ時は

禁止

- ■ お客様自身で、工具を使った分解掃除や、改造、内部の洗浄はしない。
  （水漏れや破損、故障、発煙、発火の原因）

ご使用時は

禁止

- ■ 吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
  （ファンが高速で回転しているため、けがの原因）
- ■ 長時間冷風を体に直接あてない、冷やし過ぎない。
  （体調を崩す原因）
  特にお子様や高齢者にはご注意ください。
- ■ 可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。
  （感電や引火の原因）
- ■ 腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない。
  （引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）

据付け・移設・修理時は

禁止

- ■ 室外ユニットに表示の冷媒(R32)以外は使用しない。
  （故障や破裂、けがなどの原因）

HFC 採用 エアコン

- ■ お客様自身でエアコンの据付けや移動、修理、再設置はしない。
  （感電や火災、けがなどの原因）
  必ずお買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

必ず実施

- ■ アースや漏電遮断器が設置されていることを確認する。
  （感電や火災などの原因）
- ■ 必ずエアコン専用の電源コンセントを使用する。
  （他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）
- ■ 冷えない、暖まらない場合は、冷媒漏れが原因の一つと考えられるので、お買い上げの販売店に相談する。
  冷媒追加を伴う修理の場合は、冷媒漏れがないことをサービスマンに確認してください。
  （冷媒は安全で、通常は漏れませんが、万一室内に漏れ、ファンヒーターやコンロなどの火気に触れると、有害な生成物発生の原因となります）
- ■ 可燃性ガスの漏れるおそれのある場所に設置されていないか確認する。
  （万一ガスが漏れると、発火の原因）
- ■ ドレンホースが確実に排水するように配管されているか確認する。
  （不確実な場合、家財などをぬらす原因）

ST010

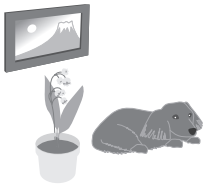
⚠ 注意

室内ユニットは

禁止

■ **動植物に直接風をあてない。**
（動植物に悪影響を及ぼす原因）

■ **精密機器や食品、美術品の保存、動植物の飼育や栽培などに使用しない。**
（品質低下などの原因）



■ **ユニットの下に、他の電気製品や家財などを置かない。**
（水滴が落ちて、汚損や故障の原因）

必ず実施

■ **燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。**
（酸素不足による頭痛などの原因）

■ **燃焼器具は、風が直接あたらない場所で使用する。**
（不完全燃焼の原因）

リモコンは

禁止

■ **乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない。**
（誤操作による体調悪化や電池誤飲の原因）

■ **乾電池は、＋－を逆に入れない。**
（ショートや発火、液漏れの原因）

長期間使用しないときは

必ず実施

■ **電源プラグを抜く。※**
（ホコリがたまると、発熱や発火の原因）

※電源プラグの有る機種の場合

お手入れ時は

禁止

■ **不安定な台に乗らない。**
（転倒など、けがの原因）

■ **室内ユニットのアルミ部分に触らない。**
（手を切る原因）

■ **エアコンを水洗いしたり、花瓶など水の入った容器を載せたりしない。**
（感電や発火の原因）

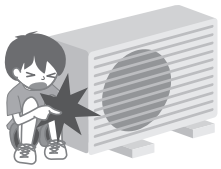
必ず実施

■ **必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る。**
（ファンが高速回転しているため、けがの原因）

室外ユニットは

禁止

■ **ユニットのアルミ部分に触らない。**
（手を切る原因）



■ **ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない。**
（ベランダなどの高い場所に設置の場合、転落の原因）

■ **据付台が破損したまま、放置しない。**
（落下につながり、けがなどの原因）

必ず実施

■ **ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようにする。**
（虫などが侵入し、故障や発火、発煙の原因）

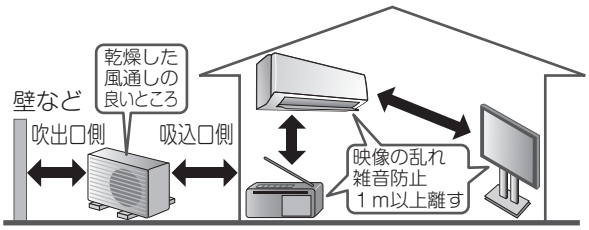
ストリーマ放電について

● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

室内・室外ユニット周辺の確認

■ 図の距離をあけないと、エアコンの能力が低下したり、テレビやラジオに雑音が入るおそれがあります。

● 設置場所に余裕があれば、効率の良い運転のために、できるだけ広い寸法をお取りください。



■ 火災警報器と室内ユニットの吹出口は1.5m以上の距離をあけてください。

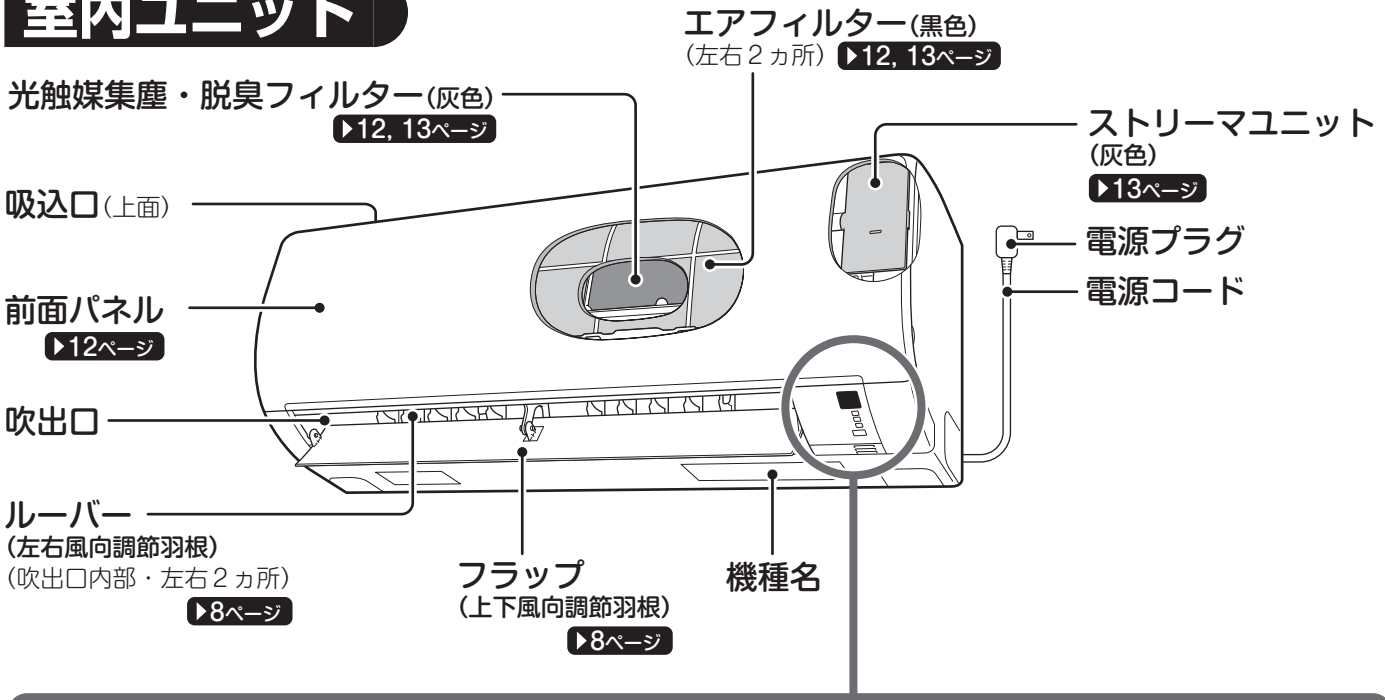
■ 加湿器などを近くでご使用になるときはご注意ください。
加湿の種類によっては水道水に含まれるカルシウムやマグネシウムなどの化合物が水と一緒に放出される場合があり、蒸発すると白い粉になります。
このような水分がエアコン内部に入ると汚れの原因になります。

■ 調理室など油煙の多いところでのご使用は避けてください。
水漏れの原因になります。

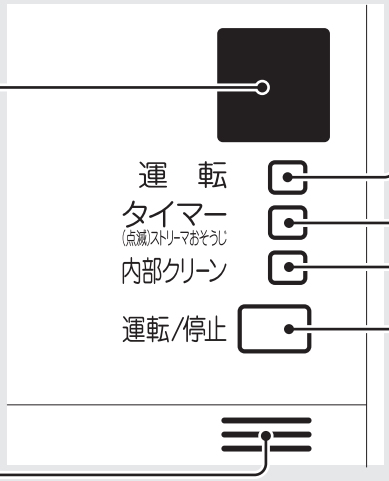
■ 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしないでください。（エアコン内部にワックスの成分が付着し、水漏れの原因となります。）ワックス塗布後は十分に換気を行ってから運転してください。

各部の名前と働き

室内ユニット



本体表示部



受信部
リモコンからの信号を受ける部分です。
- 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
  - 運転開始…ピピッ
  - 設定変更…ピッ
  - 運転停止…ピー

運転ランプ(緑色)※

タイマーランプ(橙色)※
▶9ページ ▶13ページ

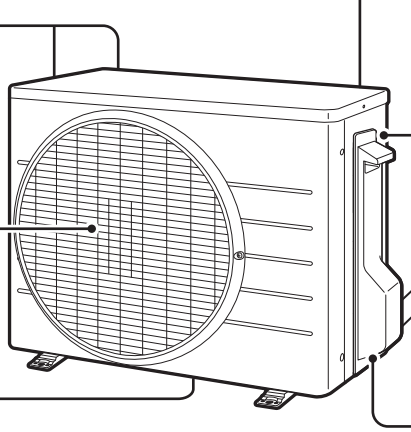
内部クリーンランプ(緑色)※
▶9ページ

運転／停止ボタン
- 押すと運転モード、風量を「自動」で運転します。
  もう一度押すと停止します。
  ▶8ページ
- リモコンがみつからないときなどにご使用ください。

室内温度センサー部
室内の温度を検知します。

※おやすみ運転中は、表示ランプが暗くなります。

室外ユニット



吸込口
(側面・背面)

吹出口

ドレン排水口
暖房運転時、室外ユニットから出た水を排出します。(底面後方)

屋外温度センサー部
屋外の温度を検知します。(背面)
AJR22SNS
AJR25SNS
には付いていません。

機種名

冷媒配管、連絡電線

ドレンホース
ドライ・冷房運転時、室内ユニットから出た水を排出します。

アース端子
(内部)

室外ユニットの形状は機種によって異なります。

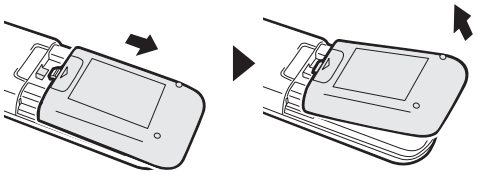
運転前の準備

室内ユニット

■ 光触媒集塵・脱臭フィルターを取り付ける。▶12, 13ページ
■ 電源プラグをコンセントに差し込む。
●各部の動作チェックを行います。

リモコン

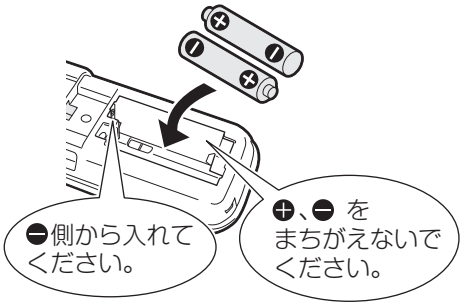
■ 電池を入れる



手前に引く　持ち上げる

1 電池カバーの ▽ マークを指で軽く押さえ、手前に引いて持ち上げる。

2 単４形アルカリ乾電池を２本入れ、電池カバーを閉める。
●単４形アルカリ乾電池以外をご使用になると正常に動作しない場合があります。



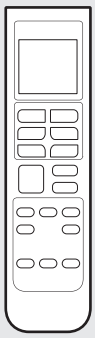
電池について

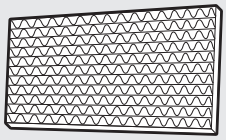
●交換の目安は約１年ですが、リモコンの表示が薄くなり受信されにくくなりましたら、２本同時に新しい単４形アルカリ乾電池と交換してください。
●付属の乾電池は、最初にご使用いただくために用意しているもので、１年に満たないうちに消耗することがあります。

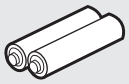
リモコンについて

●落としたり水でぬらしたりしないでください。（リモコンが破損することがあります。）
●汚れが気になるときはやわらかい布でからぶきしてください。
●傷付き防止のためリモコンに保護シートを貼っています。使用時はシートをはがしてください。
●壁などに取り付ける場合は、別売品のリモコンホルダーをご使用ください。▶22ページ
●別売品のワイヤードリモコン接続時、ワイヤードリモコンからはストリーマおそうじサインをリセットできません。付属のリモコンでリセットしてください。

付属品


リモコン


光触媒集塵・脱臭フィルター（１枚）


単４形アルカリ乾電池（２本）

取扱説明書

保証書

運転のしかた

1 運転する

自動運転 最適な温度と運転モードを自動で選んで運転します。

自動 を押す。

冷　房 お部屋を涼しくします。

冷房 を押す。

ドライ お部屋の湿気を取ります。

ドライ を押す。

暖　房 お部屋を暖かくします。

暖房 を押す。

送　風 お部屋の空気を循環させます。

送風 を押す。

停止したいとき：停止 を押す。
リモコン表示が消灯します。

2 温度、風量、風向を調節する

温度 温度を調節します。

温度 を押す。

●押すごとに設定温度が切り換わります。

風量 風量を調節します。

風量 を押す。

●押すごとに風量(自動、しずか、1～5)が切り換わります。

風向上下

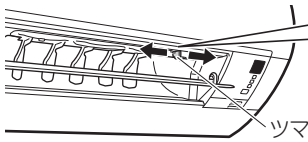
◆上下の風向を変えたいとき

風向上下 を押す。

●押すごとに風向(上下(スイング)、1～5段階)が切り換わります。
●フラップが上下に動きます。

◆左右の風向を変えたいとき

ルーバーのツマミを持って左右に動かします。ツマミは左右1ヵ所ずつあります。



風ないス 風向と風量を調整して、風を直接体にあたりにくくします。

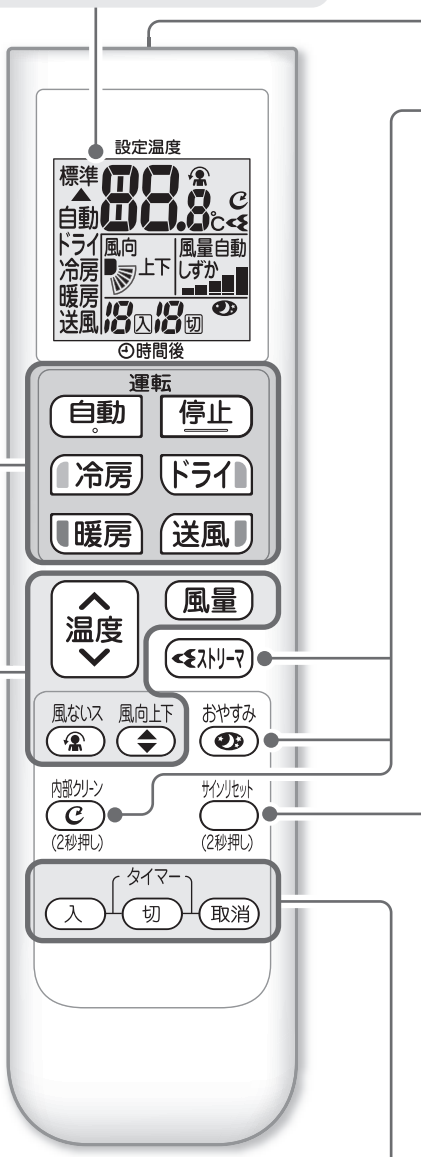
風ないス を押す。

●フラップの向き…【ドライ、冷房】上向き　【暖房】下向き
●風量設定は「自動」になります。
●リモコン表示部に が表示されます。
●送風では使用できません。
●おやすみ運転中は風ないスを設定できません。

操作取消：風ないス をもう一度押す。

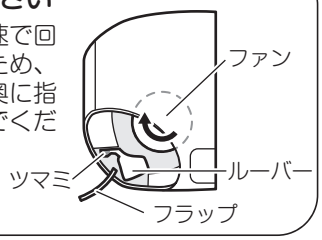
表示部

運転状態を表示します。(図は説明のため全部表示しています。)



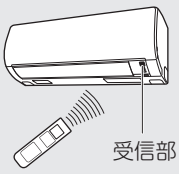
ご注意ください

ファンが高速で回転しているため、ツマミより奥に指を入れないでください。



送信部

- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- 送信できる距離は約７mです。



3 便利な運転

おやすみ　室内の温度と風向をコントロールして、快い眠りをサポートします。

冷房・暖房運転中に（おやすみ）を押す。

- リモコン表示部に が表示されます。
- おやすみ運転中は本体表示部が暗くなります。
- おやすみ運転中は風ないスを設定できません。

操作取消：もう一度（おやすみ）を押す。
元の運転モードに戻ります。

- 下記のボタンを押すと、おやすみ運転は解除されます。

自動、冷房、暖房、ドライ、送風

ストリーマ空気清浄　ストリーマ放電の分解力でカビやアレル物質を抑え、お部屋の空気をキレイにします。

運転中に（ストリーマ）を押す。

- リモコン表示部に が表示されます。

ストリーマ解除：（ストリーマ）をもう一度押す。
リモコン表示部の が消灯し、ストリーマ放電を解除します。

内部クリーン　エアコン内部を乾燥させて、カビやニオイの発生を抑えます。

（自動内部クリーン）　初期設定：「切」

「入」に設定すると、ドライ・冷房運転停止後に、毎回自動でエアコン内部を乾燥させる運転を行います。

運転中に（内部クリーン）（2秒押し）を約２秒間押す。

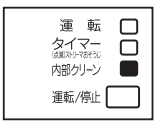
内部クリーンランプ（緑色）

- リモコン表示部に が表示されます。
- 約120分運転し、自動で停止します。

設定取消：運転中にもう一度（内部クリーン）（2秒押し）を約２秒間押す。
内部クリーンランプが消灯します。

手動でエアコン内部を乾燥させる運転を行うこともできます。

停止中に（内部クリーン）（2秒押し）を約２秒間押す。



内部クリーンランプ（緑色）

- リモコン表示部に が２回点滅します。

停止したいとき：［停止］を押す。

サインリセット　タイマーランプ（橙色）が点滅したら

ストリーマユニットをお手入れし、（サインリセット）（2秒押し）を約２秒間押す。▶13ページ

- タイマーランプの点滅が終了します。

4 タイマーを使う

タイマーは１回だけの設定です。その都度設定してください。

入タイマー・切タイマー　お好みの時間に運転開始・停止ができます。

（入）または（切）を押す。

- 押すごとに１時間きざみで設定できます。（１～12時間）
- 停止中に操作した場合、リモコン表示が点灯している間に温度や風量、風向を変更することができます。
- 入タイマーと切タイマーを組み合わせて予約することもできます。

タイマーランプ（橙色）

操作取消：（取消）を押す。
タイマーランプが消灯し、入タイマー予約、切タイマー予約の両方を取り消します。

各運転についてもっと知りたいとき

各運転について

1 運転について

自動運転について

- 自動運転を行うと、室内・屋外温度に応じて、自動で最適な温度と運転モード（ドライ、冷房、暖房のいずれか）を選び、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防止します。

ドライ運転について

- ドライ運転は、弱めの冷房運転と停止を適切に制御して湿気を取ります。
- 温度設定と除湿効果は表のような関係があります。
  お好みに合わせて調節してください。
- 室内温度より屋外温度が低い場合、除湿効果が低くなります。

温度設定※	標準－２℃ ～ 標準 ～標準＋２℃
除湿効果	高　い ⟷ 低　い

※お部屋を暖める運転ではありませんので、温度設定が「標準」より高くても、ご使用環境や屋外温度によっては、室内温度が上がらない場合があります。

2 温度・風量・風向調節について

温度・風量調節について

運転モード ／ 変更したい設定	自　動	ドライ	冷　房	暖　房	送　風
∧温度∨	「標準 ＋5.0℃」 ≀ 標準※1 ≀ 「標準 －5.0℃」	「標準 ＋2.0℃」 ≀ 標準※2 ≀ 「標準 －2.0℃」	18.0℃ ≀ 32.0℃	14.0℃ ≀ 30.0℃	温度は変えられません。
風量	自動、しずか	自動	風量	自動、しずか、１～５ （おやすみ運転設定中は 自動、しずか）	

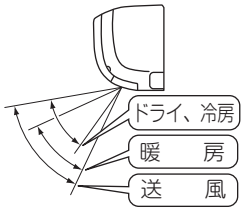
※１ 標準･･･室内・屋外温度から決定した温度
※２ 標準･･･ドライ運転開始時の室内温度

- 風量設定「自動」のとき、ドライ・冷房（自動で選択された場合を含む）運転を開始すると、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、すぐに風が出ません。最長約90秒お待ちください。（ニオイないス機能）

風向調節について

- 上下の風向を固定する場合、冷房・暖房効果を高めるためにドライ・冷房運転時はフラップを水平に近い状態に、暖房運転時は下向きにしてご使用ください。
- フラップが自動で上下に動いているとき運転音が変化する場合があります。
- 室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間は、フラップは停止します。
- フラップの可動範囲は運転モードに応じて異なります。

【フラップの可動範囲】



お願い

- 上下の風向調節は必ずリモコンで行ってください。フラップを無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。

3 便利な運転について

おやすみ運転について

- 下記の運転中はおやすみ運転を設定できません。

  自動、ドライ、送風

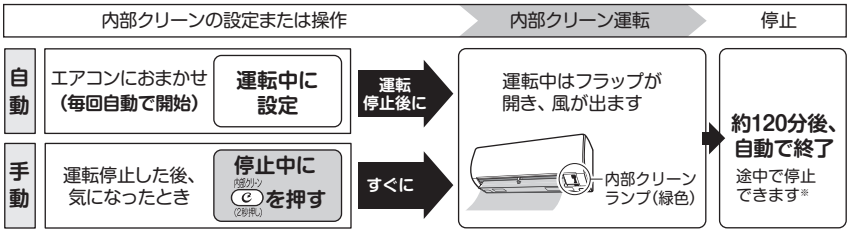
- 風量が強くなる場合があります。

ストリーマ空気清浄運転について

- 運転中にストリーマ放電の「シュー」という音がしますが異常ではありません。
  また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。
- ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。
- 運転中に風量が弱くなったとき、吹出口からごく微量のオゾンのニオイがするのを防ぐため、ストリーマ放電を停止する場合があります。

内部クリーンについて

- ドライ・冷房運転を行うと、エアコン内部が結露し、カビやニオイが発生する原因になります。内部クリーン運転でエアコン内部を乾燥させることをおすすめします。
- **内部クリーン運転の流れ**



※途中で停止した場合、エアコン内部を乾燥しきれないことがあります。

電気代の目安(1回あたり)

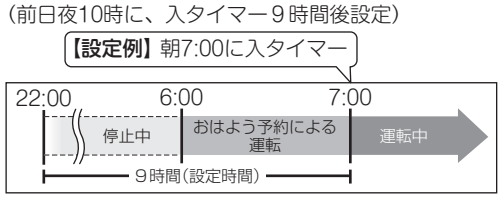
最大約 **3** 円

電気代単価27円/kWhで算出しています。

- 送風運転と暖房運転でエアコン内部を乾燥させます。室内温度や湿度がお好みに合わないことがあります。
- ストリーマ放電を行いながらエアコン内部を乾燥させて、エアコン内部のカビやニオイの発生を抑えます。
  付着したホコリやカビを取り除く機能ではありません。
- 屋外温度が24℃以上または室内温度が高くなったときは、暖房運転を行いません。
- エアコン内部の乾燥効果を高めるため、フラップを閉じている時間があります。
- 自動運転停止後も、運転モードがドライ、冷房のときは、自動内部クリーン運転を行います。
- 切タイマーで停止したときは、自動内部クリーン運転は行いません。

4 タイマー運転について

- 入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度となるように、最長約1時間前から運転を始めます。(おはよう予約)



- 一度入タイマーを予約すると、予約された時間は次回も記憶されています。

組合せ予約について

- 切タイマーと入タイマーを組み合わせて予約ができます。下記の例を参考にしてください。

(例)

- 運転中のエアコンを引き続き1時間運転。それから7時間停止させた後、運転を再開させたいとき。

- 2時間後に運転を開始し、その3時間後に運転を停止させたいとき。

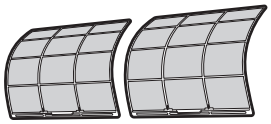
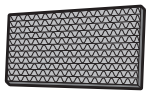
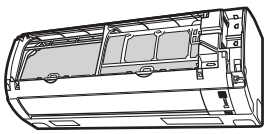
お願い

- 次のような場合には、タイマーを再設定してください。(設定した時間がリセットされます。)
  - 電源プラグをコンセントから抜いたとき
  - ブレーカーを切ったとき
  - ブレーカーが作動したとき
  - 停電したとき
  - リモコンの電池を交換したとき

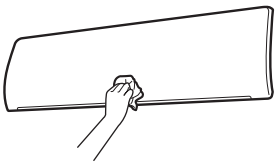
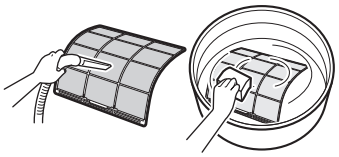
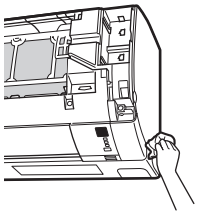
お手入れのしかた

お手入れ早見表　お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。

お手入れする手順

前面パネル	エアフィルター	光触媒集塵・脱臭フィルター	室内ユニット
			
A1→A2（お手入れ）→A3	A1→B1（お手入れ）→B2（お手入れ）→B3→C3		A1→A2（お手入れ）→A3

お手入れ方法

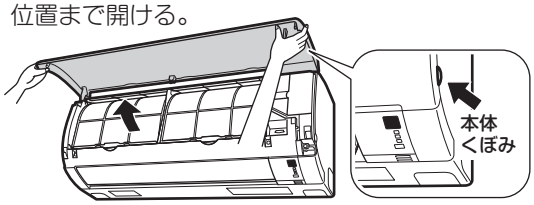
前面パネル	エアフィルター	光触媒集塵・脱臭フィルター	室内ユニット
■ 汚れが気になるときに **ふき取り**  ●水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。	■ 約２週間に１度 **掃除機**または**水洗い**  ●掃除機でホコリを吸い取る。 ●汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。 ●水洗い後は、軽く水切りして、日陰でよく乾かす。	■ 汚れが気になるときに **掃除機** 約３年に１度**交換** ●掃除機でホコリを吸い取る。 **水洗いすると使用できなくなります。**	■ 汚れが気になるときに **ふき取り**  ●やわらかい布でからぶきする。

部品の取外し・取付け方法

前面パネル

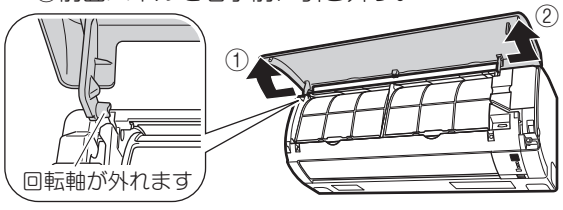
A1 前面パネルを開ける。

●本体くぼみ(左右２ヵ所)に指をかけ、パネルが止まる位置まで開ける。



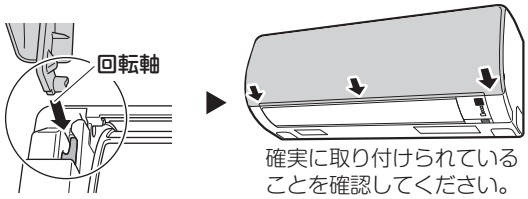
A2 前面パネルを外す。

①前面パネルを左にスライドさせ、手前に引く。
②前面パネルを右手前に引き外す。



A3 前面パネルを取り付ける。

●前面パネルの左右の回転軸を溝に合わせ、奥まで押し込む。
●そのままゆっくりと閉じる。(前面パネルの両端と中央部を押す。)

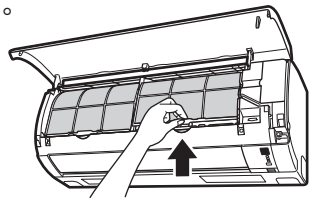


確実に取り付けられていることを確認してください。

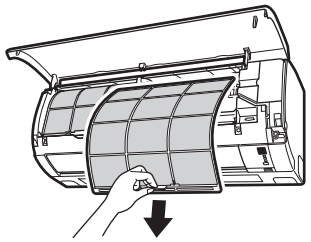
エアフィルター、

B1 エアフィルターを引き出す。

●エアフィルターの中央のツマミを少し上へ押し上げる。

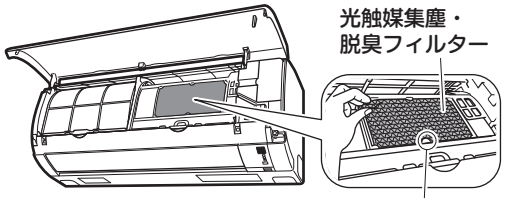


●下方向に引き出す。



B2 光触媒集塵・脱臭フィルターを前面グリルから取り外す。

●ツメ６ヵ所を外す。



⚠ 注 意

- 室内ユニットの金属部に手を触れない。(けがの原因)
- 次のものは使用しない。(変形や変色、傷の原因)
  - 40℃以上のお湯
  - みがき粉
  - タワシなどの硬いもの
  - ベンジンやガソリン、シンナーなどの揮発性のもの

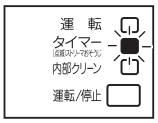
ストリーマユニット

- 1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅して、ストリーマユニットおそうじ時期をお知らせします。(ストリーマおそうじサイン)
- タイマーランプ点滅中はストリーマ放電できません。

A1 → C1 → (お手入れ) → C2 → C3 → C4

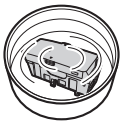
■ タイマーランプが点滅するとき、またはシーズンに1度

つけおき　ふき取り

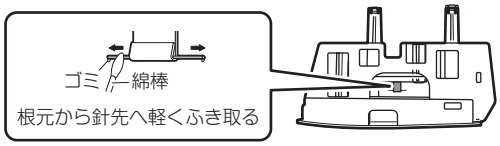


タイマーランプ(橙色)

①ぬるま湯または水につけおきする。(約1時間)
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しの良い日陰で乾燥する。(約1日)



■針にゴミが付着している場合

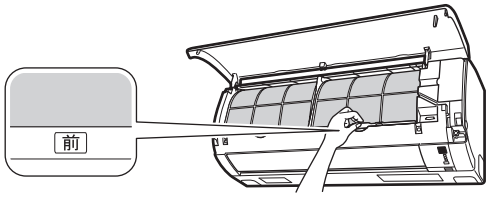


針に付着したゴミを、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。ゴミをふき取る際は、針が変形しないように注意してください。針が変形すると脱臭能力が低下します。

光触媒集塵・脱臭フィルター

B3 光触媒集塵・脱臭フィルターとエアフィルターを取り付ける。

- 光触媒集塵・脱臭フィルターは上下表裏の区別はありません。
- エアフィルターは左右の区別はありません。



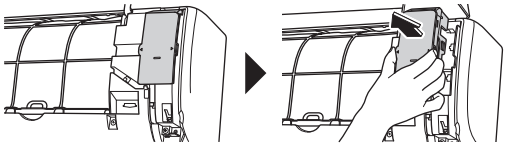
エアフィルター取付け時の注意
「前」の表示を手前にして、本体のツメ(下3ヵ所)に必ず差し込んでください。

お知らせ

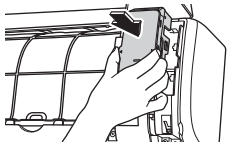
- エアフィルターと光触媒集塵・脱臭フィルターを汚れたまま使用すると、空気清浄・脱臭・冷房・暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。

ストリーマユニット

C1 ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。



C2 ストリーマユニットを奥まで押し込む。



C3 前面パネルを閉じる。

- 前面パネルの両端と中央部を押す。

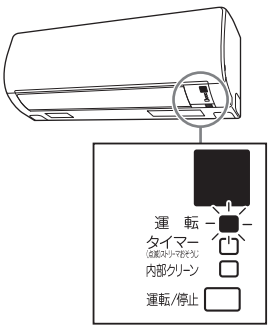
C4 お手入れ後は、電源を入れて運転しない状態で、リモコンの「サインリセット」ボタンを約2秒間押す。

▶9ページ

お 願 い

- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。(変形、破損、金属部のサビの原因)
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。(誤作動の原因)
- ストリーマユニットは分解しないでください。
- ストリーマユニットは十分に乾燥させてから取り付けてください。(感電や発火の原因)
  室内ユニットにストリーマユニットが取り付けられていない場合でも、冷房や暖房などの運転はできます。(ストリーマ放電は行いません。)

運転ランプが点滅するとき



運転ランプが点滅するときは、異常をお知らせしています。
電源プラグを抜くか、ブレーカーを切り、約1分後、もう一度電源を入れて運転してください。

それでも運転ランプが点滅するときは、以下の手順にしたがってエラーコードを確認し、対応を行ってください。

タイマーランプ(橙色)が点滅するとき ▶13ページ

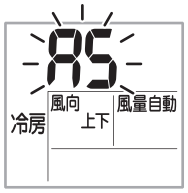
エラーコードを確認する

1 リモコンを室内ユニットに向けて(取消)を約5秒間押す。

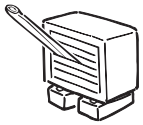
- リモコン表示部に「00」が表示されます。

2 リモコンを室内ユニットに向けたまま(取消)を繰り返し押して「ピー」と鳴ったときのエラーコードを確認し、表の操作と対応を行ってください。

- 該当しないエラーコードの場合は、「ピッ」と鳴ります。
- (取消)を約5秒間押すか、しばらくすると通常表示に戻ります。



(表示例：A5)

エラーコードと確認内容	操作と対応
A5 エアフィルターが汚れていませんか？	運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、エアフィルターを掃除し、もう一度電源を入れて運転してください。 ▶12, 13ページ
E7 室外ユニットに異物が入っていませんか？ 	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、異物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
F3, F6, L3, L4, L5 車などで室外ユニットの吹出口をふさいでいませんか？	電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、障害物を取り除き、もう一度電源を入れて運転してください。
その他のエラーコード、またはエラーコードが確認できなかった場合	異常が発生しています。

エラーコードは以下の順番で表示されます。

順番	エラーコード
1	00
2	A5
3	E7
4	F3
5	F6
6	L3
7	L4
8	L5
9	U4
10	E6

順番	エラーコード
11	H6
12	H0
13	A6
14	U0
15	C7
16	A3
17	H8
18	H9
19	C9
20	CC

順番	エラーコード
21	C4
22	C5
23	J3
24	J6
25	J8
26	E5
27	A1
28	E1
29	UA
30	U3

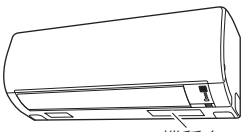
順番	エラーコード
31	UF
32	UH
33	P4
34	H7
35	U2
36	EA
37	AH
38	FA

運転ランプが点灯。しばらく運転して運転ランプが
点滅しないときは、そのまま使用してください。

再度、運転ランプが点滅した場合。

下記の内容をお買い上げの販売店
またはお客様ご相談窓口（出張修理のご相談）に修理を依頼してください。

ご連絡いただきたい内容
1．品　名　ルームエアコン
2．機種名　室内ユニット参照
3．お買い上げ年・月・日
4．エラーコード
5．お名前・ご住所・電話番号
6．室外ユニットの設置場所

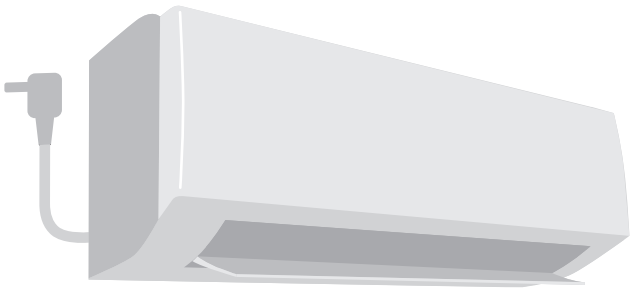


お知らせ

●その他動作が気になる場合 ▶16～20ページ

よくあるご質問

お問い合わせの前に
まずご確認ください。



運転を停止しても運転し続ける

● 内部クリーン運転をしているためです。 ▶9, 11ページ

冷えない、暖まらない

● お部屋の温度が設定温度に近づくと能力を抑えて運転するためです。お好みに合わないときは設定温度を変えてください。

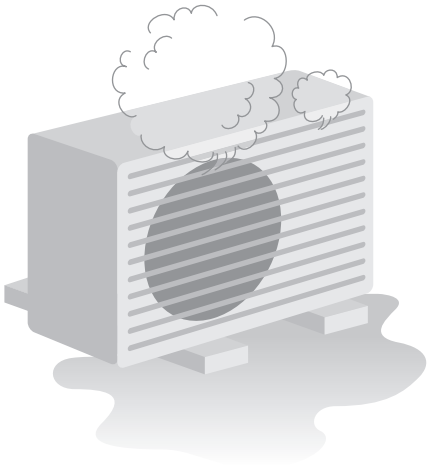
● 室内ユニットの真下や横に家具があると、センサーが設定温度に近づいたと誤認識することがあります。
大きな家具など室内ユニットに近づけ過ぎないようにしてください。

● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。(霜取り運転)
霜取り運転が終わると自動的に暖房運転を再開しますので、約3～10分間お待ちください。

● エアフィルターが汚れていると、能力が低下します。
定期的にエアフィルターのお手入れをしてください。
▶12, 13ページ

室外ユニットから水や湯気が出る(霜取り運転)

● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。
(1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。)



運転中に停電になったら

通電後、リモコンを操作して運転を再開してください。

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。

長期間使用しないとき

①晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。
(内部クリーン運転のしかた ▶9, 11ページ)
②運転停止後、電源プラグを抜くか、エアコン専用のブレーカーを切る。
③リモコンの電池を取り出す。

● エアコンは運転しないときでも電力を消費します。 ▶21ページ
● 再び使用する場合は、電源プラグを差し込むか、ブレーカーを入れてください。
各部の動作チェックを行います。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店**または**お客様ご相談窓口**にご相談ください。

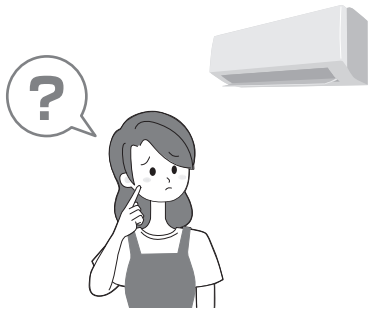
	こんなときは	ご確認ください
運転しない	運転を停止して すぐに再運転したとき 運転モードを変更したとき	● エアコンを保護するためです。 約３分間お待ちください。
	運転しない 【運転ランプが消えている】	● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● 電源プラグが外れていませんか？ ● 停電ではありませんか？ ● リモコンの電池は入っていますか？
	運転しない 【運転ランプが点滅】	● 電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶14, 15ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	● 電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約３分後自動的に運転を再開します。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（約3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。
	運転したり停止したりを繰り返す 【運転ランプは点灯】	● お部屋の温度が設定温度に到達したときは、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防ぐため微風運転になります。ふたたび、お部屋の温度が設定温度から外れたときは、微風運転を解除し風を強めます。 また、お部屋の温度が設定温度付近で安定しているときは、風が強弱を繰り返すことがあります。 （運転したり止まったりしているように見えることがあります。）
	途中で運転が止まる 【入タイマー運転中】	● 入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長約１時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作すると、停止することがあります。リモコンで再度運転してください。
	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	● エアフィルターが汚れていませんか？ 汚れが気になる場合は、エアフィルターを取り外してお掃除してください。 ▶12, 13ページ ● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶14, 15ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転し続ける	ドライ・冷房運転を 停止しても運転し続ける	● 自動内部クリーン運転をしているためです。 内部クリーン運転を途中で止めたいとき ▶9ページ （お好みに合わないときは、自動内部クリーンを「切」にしてください。）

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店**または**お客様ご相談窓口**にご相談ください。

冷えない・暖まらない

こんなときは	ご確認ください
風が出ない	■ 暖房運転のとき ● エアコンを暖めています。約1～4分間お待ちください。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（約3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。 ■ ドライ・冷房運転のとき ● 風量設定「自動」のとき、室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、運転開始時にすぐに風が出ません。 最長約90秒お待ちください。 ▶10ページ
風が出ている	● **運転モードは適切ですか？** 冷やしたいとき：ドライ・冷房運転 暖めたいとき　：暖房運転 自動運転の場合は、 エアコンが自動で選択します。 ● **風量設定は適切ですか？** 「しずか」「1」など弱い風量設定になっていませんか？ 風量設定を上げてください。 ● **設定温度は適切ですか？** 冷やしたいとき：設定温度を下げる 暖めたいとき　：設定温度を上げる ● **風向調節は適切ですか？** フラップ（上下風向調節羽根）を設定したい方向に向けてください。 ルーバー（左右風向調節羽根）を手動でお好みの方向に向けてください。
	● 室内ユニットの真下や横に家具が設置されていませんか？ ● エアフィルターが汚れていませんか？ ● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ ● 窓や扉が開いていませんか？ ● 換気扇が回っていませんか？
風が途中で出なくなる 風が強弱を繰り返す	● お部屋の温度が設定温度に到達したときは、冷やし過ぎ、暖め過ぎを防ぐため微風運転になります。ふたたび、お部屋の温度が設定温度から外れたときは、微風運転を解除し風を強めます。 また、お部屋の温度が設定温度付近で安定しているときは、風が強弱を繰り返すことがあります。 （運転したり止まったりしているように見えることがあります。）



修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。

	こんなときは	ご確認ください
音がする	「シュー」、「パチ」という音	● ストリーマ放電の音です。異常ではありません。
	室外ユニットから「パキパキッ」という音	● 室外ユニットに付いた水が凍るときの音です。
	「コトコト」、「ギュッ」、「ギギッ」という音	● 運転開始時および運転停止時にフラップの位置を補正するときの音です。
	「ジー」という音	● フラップが作動する音です。
	運転中、停止中に「カチッ」という音	● 冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音	● エアコン内部に冷媒が流れている音です。
	「プシュー」という音	● エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音	● 温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポコッポコッ」という音	● ドレンホース内の空気が動いている音です。気密性の高い部屋で、換気扇を回しているときや屋外に強い風が吹いているときに発生します。お部屋の給気口を開けると改善されることがあります。 気になる場合は、「ドレンホース用逆止弁」(別売品)を取り付けてください。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	■ 暖房運転のとき ● 室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。 (1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。) ■ 冷房運転などのとき ● 室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。 排水工事が必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
	室内ユニットから霧が出る	● 冷房運転などのとき、お部屋の空気が冷風で冷やされて霧になるためです。
リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	● 乾電池が消耗している可能性があります。 すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。 詳細については、“運転前の準備”をご参照ください。 ▶7ページ ● 電子式点灯方式の蛍光灯(インバーター蛍光灯など)や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。 このようなときには、お買い上げの販売店にご相談ください。
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる	● 乾電池が消耗している可能性があります。 すべての電池を同時に新しい単4形アルカリ乾電池に交換してください。 詳細については、“運転前の準備”をご参照ください。 ▶7ページ
	他の電気機器が作動する	● リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または お客様ご相談窓口 にご相談ください。

	こんなときは	ご確認ください
風がにおう	エアコンからイヤなニオイがする	● 室内ユニットにしみついたお部屋のニオイなどを吹き出すためです。室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。 ● ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 ● 内部クリーン運転をしているためです。
ストリーマ空気清浄運転	ストリーマユニットの金属部分にこげたような跡がある	● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
	ストリーマ空気清浄運転できない	● 前面パネルが開いていませんか？前面パネルを閉じてください。 ▶12ページ ● ストリーマユニットが確実に取り付けられていますか？ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 ▶13ページ
	ストリーマ放電の音がしなくなった	● ストリーマユニットの針先が汚れていませんか？針のお手入れをしてください。 ▶13ページ ● 風量が弱くなるとストリーマ放電は行いません。
その他	運転停止中に室外ユニットのファンが回る	■ **運転を停止した直後** ● 製品保護のため約１分間は室外ユニットのファンが回ります。 ■ **運転を停止している間** ● 屋外温度が高いとき、製品保護のため室外ユニットのファンが回ることがあります。
	ドライ運転しているのに湿度が下がらない	● お部屋の条件、在室人数、屋外温度によってはご希望の湿度にならない場合があります。温度調節を低めに設定してください。
	タイマーランプが点滅する	● ストリーマユニットのお手入れをしてください。 ▶13ページ
	運転中、急に動きがおかしくなる	● 運転中、本体内部に手を入れて（触れて）いませんか？手を入れると（触れると）、静電気などの影響で誤作動する場合がありますので本体内部には手を入れないでください。 ● 雷や無線などにより誤作動する場合があります。 誤作動した場合は、電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転してください。
	表示ランプが暗い	● おやすみ運転をしていませんか？おやすみ運転中は表示ランプが暗くなります。 ▶9ページ

■ **運転条件**

表の条件以外で運転を続けると、

- 安全装置が働き、運転が停止する場合があります。
- ドライ・冷房運転の場合は室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。

ドライ	屋外温度18℃～43℃ 室内温度18℃～32℃ 室内湿度80%以下
冷房	屋外温度21℃～43℃ 室内温度21℃～32℃ 室内湿度80%以下
暖房	屋外温度－10℃～24℃ 室内温度27℃以下

仕様

機種＼項目		種類	電源 相／V	冷房 冷房能力 (kW)	冷房 消費電力 (W)	冷房 運転電流 (A)	冷房 運転音 (dB)	冷房 面積の目安(㎡) 鉄筋アパート南向き洋室	冷房 面積の目安(㎡) 木造南向き和室	暖房 暖房能力 (kW)	暖房 暖房低温能力 (kW)	暖房 消費電力 (W)	暖房 低温消費電力 (W)	暖房 運転電流 (A)	暖房 運転音 (dB)	暖房 面積の目安(㎡) 鉄筋アパート南向き洋室	暖房 面積の目安(㎡) 木造南向き和室	※1 通年エネルギー消費効率	※1 区分名	※2 通年エネルギー消費効率	外形寸法(高さ) (mm)	外形寸法(幅) (mm)	外形寸法(奥行) (mm)	質量 (kg)
AJT22SNS-W	内 AJT22SNS-W	冷房・暖房兼用セパレート形(インバーター)	単/100 室内電源	2.2	560	6.5 (最大 14.3)	62	15	10	2.2	2.8	470	1020	5.4 (最大 14.5)	62	10	8	5.8	A	5.8	285	770	233	8
	外 AJR22SNS						60								60						550	675	284	22
AJT25SNS-W	内 AJT25SNS-W		単/100 室内電源	2.5	700	8.1 (最大 14.3)	63	17	11	2.8	3.1	635	1080	7.4 (最大 14.5)	62	13	10	5.8	A	5.7	285	770	233	8
	外 AJR25SNS						60								60						550	675	284	22
AJT28SNS-W	内 AJT28SNS-W		単/100 室内電源	2.8	735	8.4 (最大 12.9)	63	19	13	3.6	3.5	800	1230	9.1 (最大 14.9)	63	16	13	5.8	A	5.7	285	770	233	9
	外 AJR28SNS						61								61						550	675	284	26
AJT40SNP-W	内 AJT40SNP-W		単/200 室内電源	4.0	1250	6.7 (最大 12.2)	63	28	18	5.0	5.4	1330	2510	7.1 (最大 17.0)	62	23	18	4.9	C	4.9	285	770	233	8
	外 AJR40SNP						62								64						595	795	300	37

付属品	取扱説明書(1)、保証書(1)、リモコン(1)、単4形アルカリ乾電池(2)、光触媒集塵·脱臭フィルター(1)

- 冷房・暖房運転特性は日本工業規格(JIS C 9612)に基づいた数値です。
  ※1 JIS C 9612:2005 に基づく通年エネルギー消費効率および区分名
  ※2 JIS C 9612:2013 に基づく通年エネルギー消費効率
- この仕様数値は50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワットの電力を消費します。(入タイマー設定時は約10ワットの電力を消費します。)
- 本機の能力、消費電力は性能が安定した後の数値を示しています。
- 製品改良のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
- 暖房低温能力は屋外温度2℃の場合を示しています。
  このとき、運転音は仕様数値よりも大きくなります。
- 最大風量となる風向設定での数値を示しています。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証について

■ 保証書（別添）は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。

■ 保証期間はお買い上げ日から１年間、ただし冷媒系統部分については５年間です。

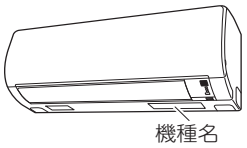
【保証期間中】
保証書の規定にしたがって出張修理させていただきます。
その際には、「保証書」をご提示ください。

【保証期間経過後】
修理すればご使用できる場合は、有料にて修理させていただきます。
修理料金は、技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

修理を依頼されるとき

■ 14〜20ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切って、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容
1．品　名　ルームエアコン
2．機種名　室内ユニット参照
3．お買い上げ年・月・日
4．異常内容（できるだけ具体的に）
5．お名前・ご住所・電話番号
6．室外ユニットの設置場所



補修用性能部品の保有期間について

■ ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。
- 「補修用性能部品」とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

点検整備のおすすめ

■ エアコンを数シーズン使用した場合は、室内ユニットの内部が汚れ、性能が低下する場合があります。また、ゴミやホコリがたまって、ニオイが発生したり、除湿水の排水経路を詰まらせ、室内ユニットからの水漏れの原因になることがあります。通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。点検整備はお買い上げの販売店にご相談ください。
なお、この場合は実費が必要となります。

エアコン内部の洗浄について

■ お客様自身でエアコン内部の洗浄はしないでください。市販のエアコン洗浄剤をご使用されますと、熱交換器や機械内部の樹脂に悪影響をあたえ、最悪の場合水漏れなどの不具合が発生するおそれがあります。
お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

エアコンを廃棄する場合は

2001年４月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象商品を販売店や市町村に引き渡すことが求められています。

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、お買い上げの販売店または下記窓口へ

WEB案内
■よくあるご質問、取扱説明書をご覧いただけます。
■簡単・便利に修理依頼ができます。

http://www.daikincc.com

WEB受付のお申し込みの流れ
修理依頼内容を入力 → ご訪問日の確認・登録 → 受付完了メールが届く → ご訪問

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

24時間365日、安心つながる。
お客さま総合窓口 コンタクトセンター

お電話から　全国共通フリーダイヤル　0120-88-1081
FAXから　FAX専用フリーダイヤル　0120-07-0881

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の通知をお願いしております。

1305

別売品

品　名	品　番
リモコンホルダー	KKF067A41

お手入れ時につぶれてしまった場合や、長期間のご使用で汚れがひどくなった場合、
お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお申し込みください。

品　名	品　番	交換の目安
光触媒集塵・脱臭フィルター（１枚）	KAF021A42	約３年

■ 汚れたまま使用すると
- 冷えない、暖まらないことがあります。
- 空気清浄効果が得られません。
- 脱臭効果が得られません。
- ニオイが発生することがあります。
- 交換のしかたは12, 13ページ

光触媒集塵・脱臭フィルター（材質：紙）はお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

経年劣化による危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を室内ユニットに表示しています。

※【設計上の標準使用期間】　10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、
経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは

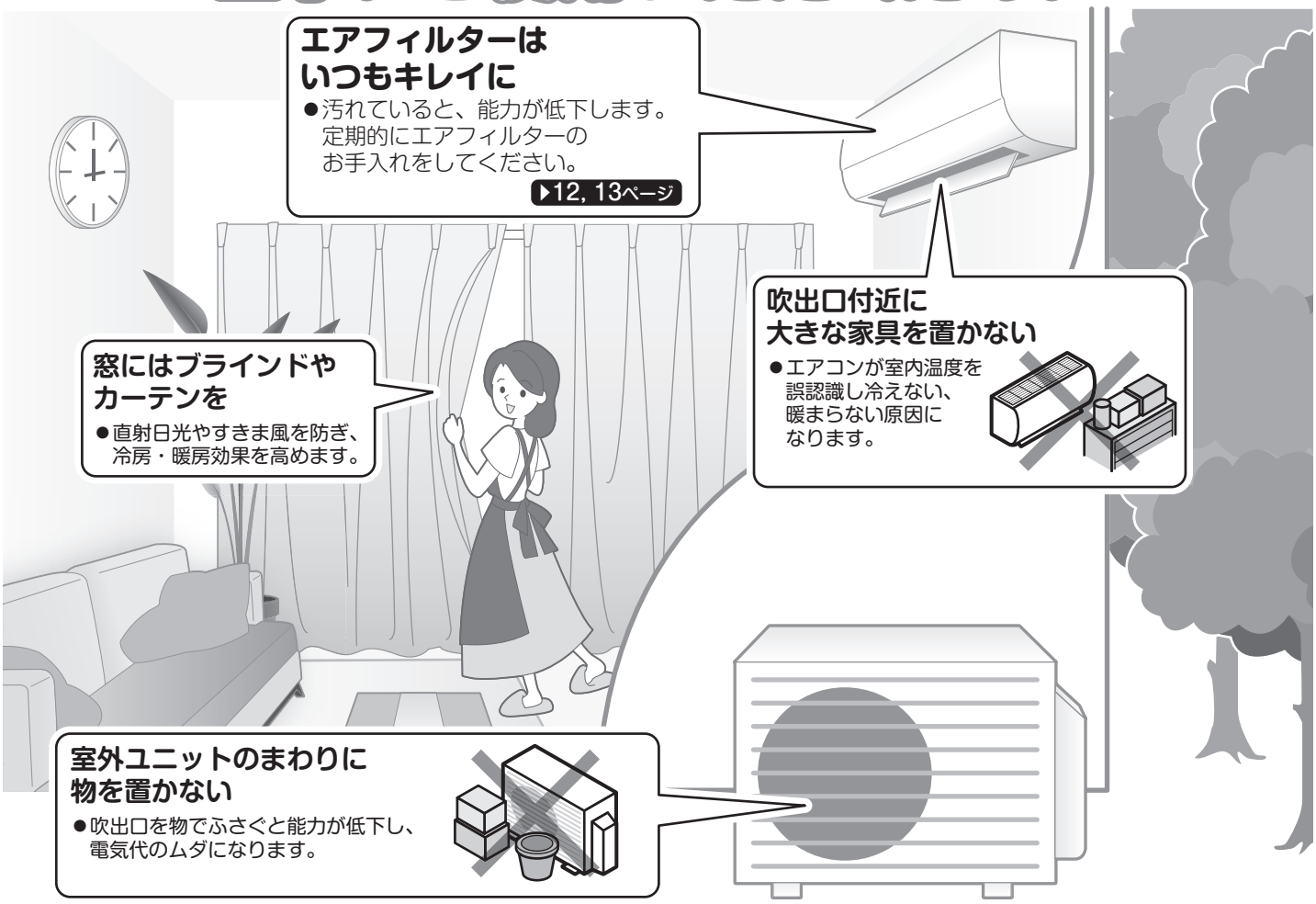
- 運転時間や温湿度など下記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 製造年についても、室内ユニットに西暦４桁で表示しています。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

● 設置状況や環境、使用頻度が下記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火、けがなどの事故に至るおそれがあります。

■ 標準使用条件　ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による（JIS C 9921-3）

環境条件	電源電圧			製品の定格電圧による
	周波数			50／60Hz
	冷　房	室内温度		27℃（乾球温度）
		室内湿度		47%（湿球温度19℃）
		室外温度		35℃（乾球温度）
		室外湿度		40%（湿球温度24℃）
	暖　房	室内温度		20℃（乾球温度）
		室内湿度		59%（湿球温度15℃）
		室外温度		7℃（乾球温度）
		室外湿度		87%（湿球温度６℃）
	設置条件			製品の据付説明書による標準設置
負荷条件	住宅			木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ			機種能力に見合った広さの部屋（畳数）
想定時間	１年間の使用日数		東　京 モデル	冷房６月２日から９月21日までの112日間
				暖房10月28日から４月14日までの169日間
	１日の使用時間			冷房　９時間／日 暖房　７時間／日
	１年間の使用時間			冷房：1,008時間／年 暖房：1,183時間／年

上手にご使用いただくために



フロンについて

R32冷媒

フロンの見える化

家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設･修理･廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。
エアコンの取り外し時はフロン類の回収が必要です。
廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がされます。

特定化学物質の含有状況表示ウェブサイト
http://www.daikin.co.jp/csr/env/j-moss.html

長年ご使用になるエアコンの点検は定期的に！

愛情点検

このような症状はありませんか?

- ●電源コード、プラグが異常に熱い。
- ●電源プラグが変色している。
- ●こげ臭いニオイがする。
- ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。
- ●置台や吊り下げなどの取付部品が腐食していたり、取付けがゆるんでいる。
- ●室内ユニットから水が漏れる。
- ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから、必ずお買い上げの販売店に点検、修理をご相談ください。

ルームエアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後10年です。

ダイキン工業株式会社
本　　社　〒530-8323　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

ご購入店名	電話
据付年月日	年　月　日

二次元バーコードは製造用コードです。

この取扱説明書は
再生紙を使用しています。

3P382511-7A
M14B214(1501) HT